

7月8日：証券・消費財が相場を牽引

水曜日のベトナム株はわずかに上昇、証券と消費財セクターへと新型コロナの感染者が増加していることを受けて資金が流入した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.13%上昇し864.5ポイントで取引を終えた。先週金曜日から4日続伸となり上げ幅は2.63%となった。

証券、消費財セクターが上昇した。それら2つのセクター指数は1.1%、1.0%高となった。

サイゴンビール(SAB)、ベトキャピタル(VCI)、FPT証券(FPTS)、ホーチミン市証券(HCM)などが大きく上昇した。

SABは4.3%高の193,000ドンで取引を終えた。直近6営業日で22.9%ほど上昇したことになる。政府の株式放出することへの期待と第二四半期決算が予想よりも良いという情報がきっかけとなった。

証券株も流動性を伴って第二四半期決算への期待感から大きく上昇した。

建設、銀行も上昇した。

しかし、オーストラリアでの新型コロナ感染増を受けて投資家心理は悪化した。

米国では感染者数が310万人に達した。

VN30指数は0.08%安の805.06ポイントで取引を終えた。中小型指数はそれぞれ0.53%、0.15%高となった。

VN30指数先物は1.02%高の802.1ポイントで取引を終えた。

不動産、鉱業・エネルギー、建設資材、水産加工が相場の重荷となった。

ハノイ取引所ではHNX指数が0.58%高の114.37ポイントで取引を終えた。

同指数は今週に入って2.53%ほど上昇している。

出来高は2億6750万株で売買代金にして4.64兆ドンであった。

外国人投資家は3174億ドンの売り越しだった。前日には502億ドンを買い越していた。

Thanh Cong 証券によると水曜日の安定した動きはVN指数が今後も安定した動きとなることを示しているとのことだった。

しかし、投資家は870-880ポイントに近づいたときには警戒感を強め、好決算が予想される企業にだけ投資をするように勧めた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。